

福祉タクシー利用券について

平成28年度の福祉タクシー利用券の申請受付を4月1日(金)から役場福祉課福祉係④番窓口・高齢者支援係⑤番窓口で行います。

福祉タクシー事業は、タクシーの初乗り料金を助成する制度です。

【対象者】 次のいずれかに該当する在宅生活の方(入院中・施設入所中の方は対象になりません)

- ①身体障害者手帳1級・2級
- ②療育手帳A判定
- ③精神障害者保健福祉手帳1級・2級
- ④特定医療費(指定難病)受給者
- ⑤介護保険認定の要介護以上(要支援1、2は対象になりません)

【助成内容】

【月当たり利用枚数】

・対象者①から④(身体障害者等)は、3枚(年間36枚)
※ただし、人工透析受診者で身体障害者手帳1級・2級所持者は月4枚(年間48枚)交付。

・対象者⑤(介護保険認定の要介護以上)は、2枚(年間24枚)

【助成金額】

初乗り料金(570円を限度とする)

【申請に必要なもの】

- ①対象者であることを証明する書類(障害者手帳・特定医療費(指定難病)受給者証・介護保険証等)
- ②印鑑(代理申請の場合は、代理者の印)
- ③写真(スナップ可。ただし顔が縦3cm×横3cm以内に収まったもの)

【お願い】

4月1日(金)、4日(月)は、窓口の混雑が予想されます。そのため、お待たせする場合があります。皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

問い合わせ 福祉課 福祉係 ☎934-2278
高齢者支援係 ☎934-2243

特別障害者手当等の手当額改定のお知らせ

特別障害者手当等については物価変動に応じた改定ルールが法律に規定されています。平成27年全国消費者物価指数の実績値に基づき、平成28年4月以降の手当額について、0.8%引き上げとなります。

- 【障害児福祉手当】 14,600円
- 【特別障害者手当】 26,830円
- 【経過的福祉手当】 14,600円

問い合わせ 福祉課 福祉係 ☎934-2278

花づくりボランティアを募集します

町では、町内花壇に植付けする花を、ボランティアの方々に育ててもらっています。

みなさんも手の空いた時間で花の苗を育てるお手伝いをしてみませんか。

興味がある方は、お気軽にお問い合わせください。

【活動期間】 春:4月上旬～6月頃
秋:9月中旬～11月頃

【活動内容】 育苗資材の洗浄消毒
土づくり(ポットに土を入れる作業)
苗の移植(ポットに移植する作業)
水やり(当番制で行います)

問い合わせ 都市計画課 公園緑地係 ☎934-3006

第37回「宇美町民文化のつどい」 舞台発表および作品出品募集のお知らせ

第37回宇美町民文化のつどい開催に伴う舞台発表と作品出品の募集を行います。皆様ふるってご応募ください。

【開催日時】 5月28日(土)・29日(日)

【場 所】

宇美町立中央公民館・宇美町住民福祉センター

【内 容】

舞台部門(日舞・洋舞・コーラス・演奏など)
作品部門(絵画・写真・工芸・書など)

【申込締め切り】 4月16日(土)厳守

※申込書は広報折込にてチラシを配布。文化協会事務局にもあります。

申込・問い合わせ 宇美町文化協会事務局 ☎933-2784

宇美町学童保育指導員募集

宇美町学童保育連合会において、小学校1～3年生までを対象に、放課後等(夏休み等含む)に生活や遊びの指導を行う指導員を募集します。

【要 件】

子ども好きで健康な方(保育士等の有資格者)

【給 与】 時給900円

【勤 務 地】 町立小学校敷地内の学童保育所

【勤務時間】 13時～18時(夏休み等は、8時～)

※詳細は、面接にて。

【応募方法】 履歴書を郵送または持参してください。

申込・問い合わせ 宇美町学童保育連合会 〒811-2132 宇美町原田3-1-1 (はるだっこ第2クラブ内) ☎934-3811

第19回「図書館を使った調べる学習コンクール」 (全国大会)で奨励賞等を受賞しました

第7回宇美町「図書館を使った調べる学習コンクール」の優秀作品44点を全国大会へ推薦し、応募総数70,056点の中、以下のとおり受賞しました。

宇美町教育委員会では、7月に町内小中学生の親子を対象とした「親子学習会」を開催し、11月の「ふみの里まなびの森フェスタ」では、町コンクールの優秀作品の展示と受賞者の表彰式を行っています。

来年度も宇美町「図書館を使った調べる学習コンクール」を開催しますので、小中学生の皆さんは、ぜひ挑戦してください。



第19回「図書館を使った調べる学習コンクール」(全国大会)結果
【奨励賞】4作品
 一ノ宮慶伍(原田小1年) 「ほくのうちはつばめのおうち」
 安武 万人(井野小2年) 「テーマ汗」
 上田ひかり(井野小4年) 「バターとマーガリンのちがいがい」
 山口 愛莉(宇美小5年) 「“しょうゆ”ってみそからできてるの？」
【佳 作】40作品

結果については、図書館振興財団ホームページ
<http://www.toshokan.or.jp/contest/index.php> に掲載されています。

ふみの里スポーツクラブがNPO法人格を取得し、設立3周年を迎えました

2月11日(祝)、宇美南町民センターにおいて、NPO法人ふみの里スポーツクラブ設立認証お披露目会 兼 クラブ設立3周年感謝祭が開催されました。

平成25年2月に設立し、住民の運動・スポーツ活動の場を提供してきたクラブも、今では200名を超す会員の参加を得るまでに成長し、地域に根付いてきたところ。お披露目会では、3周年を迎えるに当たり、クラブの運営をさらに発展させることを目指し、NPO法人格を取得したことが報告されました。

ふみの里スポーツクラブは、元気な町づくりに貢献することをモットーに、引き続き会員を広く募集し、多種多様なスポーツプログラムを実施していきます。



これからますますの発展が期待されます

九州産業大学芸術学部と共同で大野城跡の パンフレットや模型を作りました!

大野城跡を広く知っていただくため、九州産業大学芸術学部デザイン学科(三枝研究室)の学生さんと共同で、大野城跡活用関連作品を作りました。帯田夢夏さんは「散策マップ」のイラスト、池末颯音さんは、「小学校向けの飛び出す絵本」、千葉寛之さんは「立体模型」を、それぞれ教育委員会学芸員と共同で製作しました。マップは一般配布、小学校向けの本は出前授業で活用し、また模型は図書館エントランスで展示します。



作成をされた九州産業大学の学生の皆様

粕屋南部農振連ワールドカフェ ～子育て世代が求める地産地消について～ が行われました

2月17日(水)、し～ず・うみにおいて粕屋地域農業振興連絡協議会南部支部主催の粕屋南部農振連ワールドカフェが「子育て世代が求める地産地消」をテーマに行われ、宇美町、志免町、須恵町から子育てをしているお母さんが集まりました。

ワールドカフェ内では活発に意見交換がなされ、まとめでは「無農薬や減農薬であることがわかりやすい表示を」や「作物の収穫体験だけでなく、作付から収穫までの一連の流れを体験したい」等の意見が発表されていました。



多くの方が参加され、お母さんの目線で地産地消を考えました

巻頭特集

宇美町からのお知らせ

けんこうだより

図書館だより

さつくポラン

まちの話題

まちの案内板

情報ステーション

4月のお知らせ

巻頭特集

宇美町からのお知らせ

けんこうだより

図書館だより

さつくポラン

まちの話題

まちの案内板

情報ステーション

4月のお知らせ